No.41 地域と連携し、地域と共に交通安全の啓蒙を図る取組

- ■**管 内** 日高管内
- ■分 類 □通学路の点検 □交通安全教室 □安全教育 ☑その他(交通安全運動)
- ■**教育課程** □教科 (科) □道徳 □総合的な学習の時間 ☑特別活動
- **■校 種 □**小学校(低)□小学校(中)□小学校(高)□中学校 **☑**高等学校
- ■取組のポイント
- 〇 町、警察と連携して交通安全の呼びかけ
- O 農業実習で栽培した鉢花と交通安全に向けてのメッセージカードの配布
- O 交通安全の意識の高揚に向けた生徒が主体となった取組

■取組の実際

ねらい

〇 地域と連携し、自動車の運転手が交通事故を起こさないよう安全運転を呼びかけるとともに、生徒の安全意識の高揚を図る。

内 容

1 生徒会が主体となり、課題意識を持って活動するキャンペーンの実施

〇 生徒会執行部の事前計画

- ・自転車通学生のマナーの改善を図る。
- ・バイク通学生にしっかりと交通安 全を呼びかける。
- ・鉢植を渡すだけでなく運転手のスピード出し過ぎ防止のメッセージカードを作成・配布する。

(課題発見・計画立案)



交通安全 キャンペ ーン実施

〇 生徒会執行部の事後の振り返り

- ・まずは自分たちが交通マナーを 守る意識が大切である。
- ・鉢花もメッセージカードも運転 者に好評であった。
- ・このキャンペーンを今後も継続 させ、町が交通死亡事故ゼロに なってほしい。

(評価・改善)

生徒へ課題発見・計画立案、評価・改善を促すことで、交通安全に対する意識の向上が図られ、生徒がより主体的に行動するようになった。

2 交通安全キャンペーンを次につなげる取組

○ 普段の活動の見直しへ

・交通安全はまず自分たちのマナーからという生 徒会の反省を受け、交通安全委員会の活動を活 性化させ、交通安全通信の発行、バイク通学生 への交通安全呼びかけの強化、自転車点検を生 徒が行うようにするなど、交通安全の意識をさ らに高める取組をすすめている。



- 町とさらに連携した、地域安全キャンペーン実施
 - ・交通安全キャンペーンに続いて、地域防犯等も加えた「地域安全キャンペーン」も 地域と連携して実施することとし、より生徒の安全意識の高揚を図っている。

成果と課題

- 〇 生徒の主体性を高め、交通安全に対する意識の高揚を図ることができた。
- 生徒会執行部だけでなく、取組を全校生徒に広め、より意識を高めていくことが必要である。